
7038. 時間外執務要請届結果登録

業務コード	業務名
OSD	時間外執務要請届結果登録

1. 業務概要

税関の開庁時間（一般執務時間及び時間外常駐時間を併せた時間）外に行う以下の申告・申請について、事前に税関に対して開庁時間外の執務要請の届出が行われるが、その中でシステムを介さずに行われた開庁時間外の執務要請の届出について、その結果を登録する業務である。

項番	届出種別	対象業務名称	海上	航空
1	A：通関	輸入申告	○	○
2		輸入（引取）申告	○	○
3		特例委託輸入（引取）申告	○	○
4		輸入申告（少額関税無税）		○
5		蔵出輸入申告	○	○
6		移出輸入申告（原料課税となる申告を含む。）	○	○
7		総保出輸入申告（原料課税となる申告を含む。）	○	○
8		蔵入承認申請（機用品承認申請を含む。）	○	○
9		移入承認申請	○	○
10		総保入承認申請	○	○
11		展示等申告	○	○
12		蔵出輸入（引取）申告	○	○
13		輸入マニフェスト通関申告		○
14		輸出申告*	○	○
15		特定委託輸出申告*	○	○
16		特定製造貨物輸出申告*	○	○
17		特定輸出申告*	○	○
18		積戻し申告*	○	○
19		展示等積戻し申告*	○	○
20		輸出マニフェスト通関申告*		○
21		輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請	○	○
22	B：保税	保税運送申告	○	○
23		包括保税運送申告	○	○
24		積コンテナリスト提出	○	
25		卸コンテナリスト提出	○	
26	C：監視	内国貨物運送申告	○	○
27		保税運送申告（仮陸揚貨物）	○	
28	D：別送品	別送品輸出申告*	○	○

*許可後の訂正を含む。

2. 入力者

税関

3. 制限事項

1届出者により1日で扱える時間外執務要請届件数は、「時間外執務要請届（OSA）」等業務で登録された届出と併せて、税関官署、届出者、届出種別、開庁開始年月日単位に最大100届出とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 時間帯チェック

(A) 税関の開庁時間内に入力された場合

入力された届出時間帯が本業務の実施直後の閉庁日時から翌開庁日時までの間であること。

(B) 税関の開庁時間外に入力された場合

入力された届出時間帯が本業務の実施直前の閉庁日時から翌開庁日時までの間であること。

(4) 時間外執務要請届DBチェック

税関官署、届出者、届出種別単位で時間外執務要請届の届出時間帯が一部でも重複する時間外執務要請届情報が存在しないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 時間外執務要請届受理番号の払出し処理

届出先税関単位に時間外執務要請届DBに時間外執務要請届受理番号(先頭10桁)が登録されていない時間外執務要請届受理番号をシステムで払い出す。

(3) 時間外執務要請届DB処理

入力内容等を時間外執務要請届DBに登録する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
時間外執務要請結果登録情報	なし	入力者